

地震で倒壊させない住宅づくり 四号建築物の壁量計算と構造躯体の施工監理

建築基準法では最低基準を定めていますが、地震などの災害が発生する度に見直されて改正してきました。建築基準法の大改正は、宮城県沖地震を経た昭和56年（1981年）と阪神淡路大震災を経た平成12年（2000年）が大きな節目となっています。四号建築物（木造2階建て住宅）の仕様規定においては、壁量計算と壁の配置バランス（四分割法）と柱頭柱脚の接合方法（N値計算）を建築士がおこなうことと決められています。四号特例は単に提出義務が無いだけであり、壁量計算等をおこなう必要があります。また、壁量計算と壁の配置バランス（四分割法）と柱頭柱脚の接合方法（N値計算）の構造設計の通りに実際の施工がおこなわれたか監理することも重要になります。この施工監理が確実に且つ効率的におこなえるように目視録・点検録などを改善していきます。

近い将来、首都圏直下型地震は確実に来ると言われています。最近では中古住宅を購入して性能向上リフォームをおこなう事も増えてきています。新築であってもリフォームであっても、地震で倒壊させない住宅づくりの支援を継続していきたいです。

代表取締役 内山 岳彦

熊本地震緊急セミナー

あなたの建てた住宅は大丈夫ですか？ 地震で倒壊させないために…熊本地震から学ぶ

6月20日の熊本地震緊急セミナーでは多数のお申込をいただき有難うございました。

おかげさまで **満員御礼** となり入場が出来なかった方もいらっしゃいましたので、

今回『**第2弾**』としまして【熊本地震緊急セミナー】の追加開催をご案内させていただきます。

日時 7月15日（金）13:30～17:00

- 【会場】 横浜市技能文化会館 2階 ホール2
- 【対象者】 地域密着工務店様・設計事務所様
- 【定員】 120名様
- 【参加費】 1,000円 資料代
- 【申込み】 別紙、FAXにてお申し込みください。



平成28年6月22日

熊本市役所 秘書課
熊本市工務局 建築課
熊本市 建設部 建築課
(事務局 TEL: 045-478-2483)

【熊本地震緊急セミナー】
あなたの建てた住宅は大丈夫ですか？
地震で倒壊させないために…熊本地震から学ぶ

2016年4月に発生した熊本地震では、震度7が2回発生しました。日本建築学会の調査によると、2000年以降の住宅で倒壊・半壊したものは17棟に達しています。中でも熊本地震震害調査チームを構成して調査を進められたり、熊本地震調査団 住宅調査団長 佐藤 実氏に調査団長を務めていただきました。その上でこのセミナーでは熊本地震で倒壊・半壊した住宅の事例、これに備えるための対策を講義させていただきます。一部質疑応答も予定しております。是非ご参加ください。参加費は別紙にてお申し込みください。

【日 時】 平成28年7月15日（金）
13:00 受付開始 13:30～17:00

【会 場】 横浜市技能文化会館 2階 ホール2
〒222-0292 横浜市西区南幸2-1-1

【対象者】 地域密着工務店様・設計事務所様

【定 員】 別紙より20名様

【参加費】 1,000円 資料代

【申込み】 別紙にてお申し込みください。お申し込みは、別紙にてお申し込みをお願いします。

FAX番号 045-478-2483

お名前

所属会社名

〒 市 区 丁目 番 号

お電話番号

Eメール

よろしくお願いたします。

熊本地震の倒壊家屋に関する緊急報告会を6月20日に開催しました

株式会社エー・エス・ディ（本社：横浜市港北区、代表取締役社長：内山岳彦）は株式会社M's 構造設計（本社：新潟市中央区、代表取締役社長：佐藤 実）、東昭エンジニアリング株式会社（本社：横浜市港北区、代表取締役社長：夏目 正来）との共催により、多くの建物被害をもたらした熊本地震の現地調査報告セミナーを6月20日に開催致しました。

今回、熊本地震現地調査チームを編成して現地調査を行い、M's 構造設計代表取締役の佐藤実氏よりこのような地震で住宅を倒壊させないためにどうすべきかを考え、これに備えるための対策を提言しました。

セミナー内では今回の地震で倒壊した家屋を現地調査し、その原因についての報告や倒壊しない家づくりについて述べました。



今後M's 構造設計が運営する「構造塾」と東昭エンジニアリングの「構造設計」、そしてエー・エス・ディの「施工監理」という各社のノウハウや知見、技術にもとづく強みを相互連携させて、新たなサービスを提供していく予定です。

書籍紹介

『実務者向け住宅基礎の設計・施工マニュアル』



☑ POINT

上部構造と基礎・地盤の設計は一連で行うことが大切です

専門性が高い「地盤・基礎」に関する構造視点の解説を図表を用いてわかりやすくまとめ、基本的な考え方、管理のポイントを解説しています。

ご希望の方はご連絡ください。

Mail : sales@asd-inc.co.jp

当社のサービスなどに関するお問い合わせは以下の電話で受け付けています。

お問い合わせ電話番号

045-478-2482

ぜひ皆さまのご意見をお聞かせください。

お電話の受付日時は、平日9時から18時まで

となっております。（土日・祝日・年末年始を除く）